

「自然と歴史が育む

ふれあいと活力のある健康文化都市」の実現に向け全力を尽くします



宗宮 孝生 町長

揖斐川町も合併して3年目に入りましたが、この間町民の皆様におかれましては、町政にあたたかく力強いご支援とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

私はこの2年間「人づくりはまちづくり」の観点から、まちづくり計画の重点プロジェクトである地域情報・道路・公共交通の3つのネットワーク整備と教育、文化、福祉の向上を掲げて、町政運営に積極的に取り組んできました。平成18年度におきましては、光ファイバーによる放送通信ネットワーク整備への着手、継続的な道路整備事業の推進を行ったほか、住民が利用しやすい公共交通として、昨年の10月からコミュニティバスの運行を実施したところ、乗車率が大幅に向上するなど、まちづくり計画の重点プロジェクトなどの施策が着実に成果を上げつつあると実感しております。

【当初予算編成の考え方】

国においては三位一体改革や行政改革などが積極的に行われ、新たな行政経営能力の強化と行革の推進が強く求

められています。

地方財政計画においても、一般財源総額は減少傾向にあり、今後も公債費が高い水準で推移することや、社会保障関係経費の自然増などにより、依然として財源不足が生じるものと見込まれ、地方財政はさらに厳しい状況となつていきます。

こうした国の動向や厳しい財政状況を踏まえ、本町においても効率的な行政経営と健全財政という基本理念を堅持しつつ、財源の確保に努め、諸経費の抑制を図る一方で、厳しい状況の中でも、「第一次総合計画」における「地域の自立」をまちづくりの基本理念として「安全・安心な地域づくり」のための地域防災体制の確立、「住んでみたいまちづくり」を推進するための定住化対策・少子化対策支援の強化、「豊かな心を育むまちづくり」のための教育文化の充実を重要施策とし、「まちづくり計画」の重点戦略である観光交流産業の振興や「地域情報・道路・公共交通」の3つのネットワーク整備の継続的推進を図るために、重点的な予算配分を行い、メリハリのある予算編成に努めました。

また、「地域の自立」には、地域住民の皆様がまず主体的に考え行動することを基本とした町政を推進していくことが必要と考えています。そのためには、住民の皆様これまで以上に町政に参画いただき、課題を共有しながら協働のまちづくりを進めていくことが必要不可欠であると考えています。

平成19年度各会計の予算規模

一般会計	14億3,580万円	(前年度対比)	14%減
特別会計総額	12億2,700万円	(前年度対比)	44%増
合計	26億5,637万円	(前年度対比)	53%増

平成19年度予算の規模

会計名		予算額	前年度比
揖斐川町一般会計		14,358,000千円	△2,337,000千円
特別会計	国民健康保険特別会計	2,479,800千円	333,800千円
	国民健康保険直診勘定特別会計	136,300千円	△4,200千円
	老人保健医療特別会計	2,817,400千円	△8,015千円
	谷汲中央診療所特別会計	81,100千円	△7,800千円
	大和簡易水道特別会計	39,000千円	△69,000千円
	脛永簡易水道特別会計	19,700千円	1,600千円
	市場簡易水道特別会計	8,900千円	1,200千円
	谷汲簡易水道特別会計	75,000千円	△71,700千円
	北部簡易水道特別会計	208,500千円	35,900千円
	北方財産区特別会計	15,500千円	△2,683千円
	大和財産区特別会計	8,400千円	486千円
	谷汲財産区特別会計	8,900千円	△2,000千円
	長瀬財産区特別会計	3,500千円	500千円
	横蔵財産区特別会計	4,100千円	△1,400千円
	農業集落排水事業特別会計	2,171,000千円	△117,849千円
	公共下水道事業特別会計	435,500千円	227,370千円
	杉原地域土地取得等特別会計	21,300千円	△1,764千円
個別排水事業特別会計	155,800千円	△54,093千円	
徳山ダム上流域公有地化特別会計	3,400,000千円	3,400,000千円	
いび川温泉特別会計	116,000千円	116,000千円	
観光事業特別会計(H19年度廃止)	—	△46,474千円	
計		26,563,700千円	1,392,878千円

【重点施策】

・「安全・安心な地域づくり」

地域防災体制の確立

住民の皆様が安全・安心に暮らすための「災害に強いまちづくり」を推進し、たとえ災害が発生した場合でも、罹災者が安心して生活できる体制・環境づくりを進めます。

・「住んでみたいまちづくり」

定住化対策・少子化対策支援

住んでみたいまちづくりとして、公共交通ネットワークや住みやすい住宅整備を行い、定住化を進めます。

また、少子化対策支援として子どもを生み育てることが、楽しめる環境づくりを進めます。

・「豊かな心を育むまちづくり」

教育文化の充実

次世代を担う子ども達の育成のために、時代に対応した学習環境の整備を進めます。

また、地域住民の郷土愛を育むために、伝統文化の継承など質の高い文化・芸術にふれる機会の充実を図ります。

・交流産業・健康産業による

地域づくり

既存資源と新たな資源の開発を連携させ、交流人口の増加を促し、観光交流産業の振興と健康産業を創出します。

【合併まちづくり計画】

・「地域情報・道路・公共交通ネットワーク」の整備

「合併まちづくり計画」の重点事項である3つのネットワーク整備は、その効果が現れつつある今こそ、着実に実施することが重要です。

地域情報ネットワークは、住民の皆様への新たな情報提供システムとして、「いびがわチャンネル」のテレビ放送や全戸への音声告知放送を開局します。公共交通ネットワークについては、住民の足の確保として、公共交通の整備や支援を行っていきます。

道路ネットワーク整備については、年間を通じて安全に走行できる道路環境の確保が必要であり、岡島橋の架け替えの公共事業化など安全で快適な道路ネットワークの構築に取り組みます。

【その他事業】

・「環境」

自然や地域環境にやさしい地域づくりとして、国などから美しい自然環境の継承と環境負荷の軽減が強く求められています。本町においては、揖斐川の上中流域の役割として水環境の保全が特に重要な課題であり、地域の実情に応じた適正な生活雑排水の処理を行っていきます。

また、住民・事業者・行政が協働し、それぞれの責務において廃棄物の減量化や再資源化に取り組むための、支援を行っていきます。

・「福祉、健康」

高齢者や障害者が安心して暮らせる地域づくりとして、一人ひとりの状況に応じたサービス提供や地域全体で高齢者や障害者を支える施策を進めます。

また、地域住民が健康で暮らすために、健康づくり事業を充実するとともに、安心できる地域医療体制の確保に努めていきます。

・「産業振興」

活力ある地域づくりには、各種産業振興が必要です。農業や林業は生産性の向上や後継者育成などと合わせて、水源涵養や景観形成、二酸化炭素削減など公益性が高く、多面的な機能の維持保全にも努めていきます。

商工業の振興については、工場誘致奨励事業や各種商工会支援事業を積極的に実施し、地域経済の活性化を図っていきます。

・「行政改革」

平成17年度に「揖斐川町行政改革大綱」「揖斐川町集中改革プラン」を作成し、現在計画に基づく実施項目を適宜実施しています。18年度は、職員削減や組織などの見直し、財団の統合など、効率的な行政経営のための改革を実施してきました。

19年度は、町有施設の統廃合を含めた施設の見直しを年度の前半に実施し、各施設の方向性を明確にします。また、新たな視点に立った効率的な行政を目指すための自治体経営システムとして「揖斐川町行政経営システム」にも取り組んでいきます。

広報については、放送通信ネットワークや広報誌、町のホームページと合

わせて充実を図り、新たな行政情報提供に努めます。

自治体の再生法制度など、国の新たな制度改革については、今後の国の動向に合わせて、適正な対応を行っていきます。

【歳入・その他】

町税は、税源移譲や経済状況の動向などを慎重に見極め、現時点で見込み得る額とし、地方交付税についても、国の交付税総額や町税収入見込などを勘案し計上しました。その他、町債や基金繰り入れなどにより、町政運営に必要な財源の確保に努めました。

特に、将来負担となる町債や、貴重な財源である基金については、両方も昨年度より減額しました。

特別会計においては、事業の円滑な実施のため限られた財源を有効に配分し、それぞれの予算が受け持つ適正な事業の役割を果たすよう健全財政の維持に努めながら予算編成に努めました。

厳しい財政状況や国の新たな自治体経営方針が進められる中にあっても、町政の停滞は一時の猶予も許されません。揖斐川町が「住みよい元氣あるまち」となり、住民の皆様から「合併してよかった」「住んでみたい」「住んでよかった」と言っていただけのように、職員一丸となって知恵を出し「和」をもつて、町政を進めていきます。

町民の皆様方には、一層の御理解・御支援・御指導を賜りますことをお願い申し上げます。

重点施策

「安全・安心な地域づくり」地域防災体制の確立

- ・ 地震防災に対応するためのハザードマップを策定します。
- ・ 移動系無線や防災備蓄庫など防災備品の整備を行います。

■地域防災体制の確立

(単位：千円)

区分	事業名	概要	予算額
新規	移動系無線デジタル化電波伝搬調査	防災無線の統合のための電波伝搬調査の実施	4,273
新規	移動系無線購入	移動系無線機の更新を実施	3,876
新規	防災備蓄庫・備蓄品購入	防災備蓄倉庫の整備、町内の備蓄品の更新や補充を実施	5,821
新規	地震防災ハザードマップ策定	地震防災ハザードマップの策定を実施	9,765
拡充	総合防災訓練、土砂災害防災訓練、水防訓練	土砂災害、水防訓練及び地震総合防災訓練の実施	2,190
拡充	消防施設等整備	消防施設（ホース乾燥塔、防火水槽など）の整備、消防ホースの購入や消火栓BOXの修繕を実施	37,326
拡充	建築物等耐震化促進事業	木造住宅の耐震診断や震補強補に対する助成、柏川大橋の耐震診断補強工事の実施	3,720
継続	災害時における道路網の整備	災害時に地域の孤立を防ぐための道路網の整備を実施	117,262
継続	治山対策事業	治山事業の実施	16,410
継続	急傾斜地対策事業	急傾斜地対策の実施	8,550

「住んでみたいまちづくり」定住化対策・少子化対策支援

- ・ 近鉄養老線や樽見鉄道を守ります。
- ・ 中学生生徒の入院費助成を行います。
- ・ 小学校卒業までの医療費の無料化、不妊治療の助成を行います。

■定住化対策

(単位：千円)

区分	事業名	概要	予算額
新規	近鉄養老線対策事業	近鉄養老線の運営費の助成を行う	1,853
新規	近鉄揖斐駅前周辺整備事業	近鉄揖斐駅前周辺整備の実施	6,330
新規	旧名鉄本揖斐駅周辺整備事業	旧名鉄本揖斐駅周辺整備の実施	30,800
新規	公営住宅整備	ストック改善（バリアフリー化）工事やCATV引込工事などの実施	63,555
拡充	コミュニティバス運行	揖斐川町コミュニティバス（地帯制ワンコイン）を運行	144,968
拡充	樽見鉄道対策事業	樽見鉄道の運営費助成	6,309

■少子化対策の強化

区分	事業名	概要	予算額
新規	中学生入院費助成事業	中学生の生徒の入院費の助成を行う（町単独）	9,635
拡充	児童手当支給費	児童手当の支給を実施（3歳未満5千円を1万円に拡充）	171,600
継続	児童医療費支給事業	小学校卒業までの医療費の無料化を実施（町単独）	44,842
継続	すこやかベビー祝い金事業	出産時1人につき5万円の助成	8,000
継続	不妊治療助成事業	不妊治療費の助成（町単独）	500

平成19年度 揖斐川町

「豊かな心を育むまちづくり」教育文化の充実

- ・ 言語通級教室、特別支援学級を設置します。
- ・ 特色ある地域づくり事業を拡充します。

■教育文化の充実

(単位：千円)

区分	事業名	概要	予算額
新規	特別支援教育指導員設置事業	教育上特別な配慮が必要な児童に対する支援員の配置	3,200
新規	言語通級教室設置事業	言語通級（言語障害児指導）教室の開設	0
新規	特別支援学級設置事業	情緒障害学級教室の開設	0
新規	給食センター建設予定地地質調査	給食センター建設予定地の地質調査を実施	3,000
新規	全国子供歌舞伎フェスティバル出場助成	全国子供歌舞伎フェスティバルの出場に対する助成	3,500
拡充	学童保育事業	学童保育（留守家庭児童教室）事業の実施	10,579
拡充	学校教育指導員設置事業	学校教育指導員設置事業の実施	3,360
拡充	少人数指導助手設置事業	多人数のクラスに複数の教員を配置する事業の実施	10,131
拡充	国際化事業	セントジョージ派遣や日中交流フェスティバルの実施	13,524
拡充	文化財保存事業	各保存会などが実施する文化財保存のための事業に対する助成	16,839
拡充	いびがわマラソン20周年記念事業	いびがわマラソン20周年記念事業の実施	23,000
継続	揖斐小学校建設事業	揖斐小学校建設事業の実施	646,831
継続	学校提案型教育研究推進事業	各学校の特色ある自主的な取組みに対する支援を実施	1,000
継続	特色ある地域づくり事業	各地域の特色ある自主的な取組みに対する支援を実施	3,000

交流産業・健康産業による地域づくり

- ・ 揖斐川水源地域ビジョン推進事業を進めます。
- ・ 既存資源の開発として、特産品振興事業を行います。

■観光交流健康産業による地域経済活性化

(単位：千円)

区分	事業名	概要	予算額
新規	揖斐川水源地域ビジョン推進事業	揖斐川水源地域ビジョン推進運営計画の策定を実施	5,950
新規	緑地公園整備事業	緑地公園整備事業を実施	150,000
新規	観光推進計画策定事業	観光推進計画の策定	3,990
新規	谷汲門前まちづくり事業	はなもも公園の整備やイベントに対する助成 家屋の景観統一に係る助成を行う	24,000
新規	谷汲山参道らくらくバス購入事業	バスの購入や待合所の整備を実施	18,300
拡充	特産品振興事業	特産品の開発研究の実施、特産品のPRチラシの作成	3,485

「地域情報・道路・公共交通ネットワーク」の整備

- ・ 全戸への音声告知放送を整備します。
- ・ 「いびがわチャンネル」テレビ放送を開始します。
- ・ 岡島橋の整備に着手します。
- ・ 揖斐川町コミュニティバスを引き続き運行します。